



今年は後数日……。2008年はいかがでしたか。ポーポキにとって、とても忙しい一年間となりました。ぎりぎりまで活動を続けたため、この「ポーポキ通信」で一年間の活動を振り返ることを先延ばしにして、とりあえず先月の活動を報告します。次号では2008年を振り返りつつ、2009年を迎えることにします。とりあえず、良いお年をお迎えください！



## Popoki's Hot News!

「ポーポキ、友情ってなに色？ポーポキのピース・ブック2」の準備が着々と進んでおり、3月に発行する予定です。この本作りに参加したくありませんか？ポー会でお待ちしています。次回は1月12日14:00～。灘薬剤師会。六甲道より2分。（詳細は本誌6ページに載っています。）



## ポーポキの友人より

「市民が発信する平和 IN かわぐち～平和の文化を創造する」  
ピープルズシアター・リコリコによる「ポーポキ」を題材にしたワークショップ

埼玉で11月30日に「ポーポキ」WSを行ないました。2007年3月について2回目です。今回は「ポーポキ」を題材演劇的手法のワークショップでした。

「市民が発信する平和 IN かわぐち ～ 平和の文化を創造する」がピープルズシアター・リコリコの主催(共催:持続可能な開発のための教育の10年さいたま、エコピースクラブ)でかわぐちパートナーステーションで、2008年11月30日に行なわれた。「ランチ＝カフェワークショップ」では持ち寄り、おすそ分けもあり、お弁当を食べながら、話しながら子どもから大人までが平和を考える「ポーポキ」(ポーポキのピース・プロジェクト)の物語を見た。その後、ピープルズシアター・リコリコによるワークショップでは「ポーポキ」を題材に身近な平和の

感覚をどう伝えて共有するかなどを演劇的手法のワークショップを行なった(ファシリテーター:長岡素彦)。

\*2007年3月11日に行われた関東圏持続可能な開発のための教育の10年ブロックミーティング(主催:関東圏持続可能な開発のための教育の10年推進ネットワーク 共催:特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議)が、さいたま市の WithYou さいたまで行われ、その一環でワークショップがなされました(ファシリテーター:浅川和也)。



### 世界人権宣言60周年記念ポスター展 in 第35回厳夜祭(神戸学園祭)

#### 第35回神戸大学厳夜祭実行委員会 委員長 坪田 卓巳

去る11月8日夕方から9日朝にかけて、全国でも珍しいオールナイトの学園祭「厳夜祭(げんやさい)」を催しました。その中の一企画として、アレキサンダー先生のご提案の下、「やさしいから人なんです展パート20」実行委員会のご協力を受け、世界人権宣言60周年記念ポスター展のパネルをお借りして、その展示を行いました。今年で35回目を向かえる厳夜祭は、神戸大学夜間主コース(旧Ⅱ課程)学生が中心となって始まった学園祭です。その歴史は、ただ騒いで終わりという学園祭ではなく、安保問題や障害者問題など様々な問題にも取り組んできました。現在は、規模は昼間の六甲祭に比べて小さいながらも、昼・夜・留学生問わず、また地域の方々も楽しめる、アットホームな学園祭として、年に一度の懇親、交流の場となっています。



今回の展示をこのような厳夜祭で行うことで、やさしいイラストを通じて、ちょっとしたことから「平和」や「人権」について考える、きっかけとなったのでは、と思っています。様々な人が集い、一晩中語り合える場、新たな出会いを生み出すこの祭は「平和」を考え、築く一つの場になる可能性があるのではないか、今回の展示を通じてそのような可能性を改めて感じました。



## KOBE 映画サークル

### 12月例会「迷子の警察音楽隊」学習会にてパレスチナ旅行の報告

浦井 加奈



12/2 (火) あすてっぷ KOBE にて、パレスチナへ行った5名(ロニー先生、さとこさん、森さん、岩永さん、うらい)が旅の報告とそこで感じたことを、映画サークルの皆さんの前で発表する機会がありました。

今回の発表は、イスラエルを舞台にした映画「迷子の警察音楽隊」の事前学習会として行いました。映画自体は、中東問題を取り上げたものではなく、

イスラエルに行ったエジプト人の「警察音楽隊」と現地の人たちの心の交流が描かれたものですが、サークル会員の皆さんはパレスチナで私たちが見てきたことを大変関心をもって聞いてくださいました。

「パレスチナの人とイスラエルの人って話をするとき何語を使うの?」「パレスチナって自給力あるの?もし和平が実現しても独立してやっていけるの?」「パレスチナの人



が笑顔で家に招待してくれるのっていいね!日本じゃ忘れていたことかも・・・」など、感想・質問をたくさん出していただき、自分の知らないこと、そして忘れてかけてしまっていることがあることを改めて認識し、再びパレスチナのことを振り返る機会となりました。



(追伸)

学習会後は、会員の皆さんにお招きいただき食事会にもポーポキ会の3匹の猫たちは参加!映画を通じて広い視野と知識をおもちの皆さんに、私たちのほうが「学習」させて頂きました。ありがとうございました。

## セクシャル・マイノリティの観点から‘自己’を見ます

UDDIN Bashir (和訳 佐藤輝生)



神戸大学のロニー・アレキサンダー教授による講演

2008年12月10日に、アレキサンダー先生はセクシャル・マイノリティの議題で講義しました。講演は神戸大学学生震災救援隊によって後援されました。多くの人々がこの講演に参加しまし

た。

愉快的なPOGA運動で始まったこの講演は、よりリラックスした雰囲気となり、また、より講義を聴くことに関心が向けられました。次に、誰でも様々なものによって決められる異なるジェンダーがあるかどうか見るために猫のポーズを取りました。そして、本当に、異なる位置と説明が自然発生的なパフォーマンスによって誰にでもあり、そして、私たちはパフォーマンスが‘自己’と‘他のもの’を知るために重要であることを理解しました。



そして、主な講演は例えば、人間として、または、社会運動家として、または、クエアとして異なった視点から自らをどう見るかで始まりました。議論はインターセックス、トランス、両性愛または同性愛(レズビアン、または、ゲイ)などのクエアの異なった見解に関する話が続けられました。同時に、平和と暴力に関する議論がありました。参加者は、象徴的な相互作用を通しての『クエア』について彼らの認識を議論するために、グループに分けられました。質問は、同性愛の人々を扱う方法に関して上がりました。人々の中には自分達が彼らを扱う方法を知らないと言った人もいました。他の人は、そのような問題について静かなままであるほうがよいと言いました。そして、多くの人々が、彼らをいじめることの代わりに人間として同性愛の人々を人間として扱うことを提案しました。議論は活発で、面白かったです。しかし、いくつかの質問が、私の心の中に思い浮かびました。我々の近所でそのような人々をどのように接しなければならないか？クエアの子どもが生まれた場合どうするか？ 社会(例えば、学校の)はどのように彼らを接するだろうか？彼らを抱擁しないで平和を達成するのは可能ですか？彼らが汚名をきせられるならば、平和であることができま



すか？私は、多くの他の人々にはこれらと同じ質問を持っていると思います。最終的に、私たちは彼らなしで平和な社会を望むことができますか？

平和と暴力に関しても議論がありました。グループ討論は「平和の最も重要な要素は何ですか？」という問題を通して始まりました。法律、社会正義、および教育が平和のための重

要な要素であると言った人々もいました。また、いのち、愛、想像性、および創造性が重要であるという人もいました。そして、多く人は、平和のための必要な要素として、自由、安全と毎日の最低限の必要なものを強調しました。本当に、平和の指標を例証することは、難しいことなのかもしれません。自由が重要であるかもしれません。



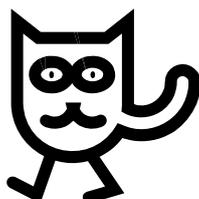
また社会正義は必要であるかもしれません。望みなしで何も始めることができないので、望みが最も重要な要素であるということであるかもしれません。あるいは、平和にとって重要なものは非暴力かもしれません。暴力には様々なものがあります。例えば、直接的なもの、構造的なもの、私たちの日常生活の中にある文化的なもの、社会的なもの。平和というものは、これら



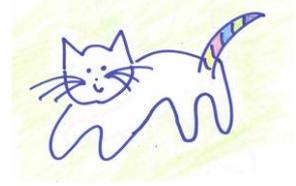
すべてのタイプの暴力が存在しないことですか？同性結婚は多くの国で禁止されています。同性の人々は多くの社会における肉体攻撃、ハラスメント、および差別の犠牲者です。同性結婚の禁止は、暴力の形でしょうか？彼らが平和な状態ではないときに、私たちに平和を感じるができるでしょうか？これらの質問に答えるには難しく思えました。しかし、私たちは私たちが講演から自分達と他のものをどう思うかに関して平和と暴力を思う方法を学びました。



(写真提供:佐藤輝生)



# 一緒にいかが？



## ポーポキが登場するイベントなど

- ・ **09.1.12 ポー会!!!** 14:00 灘薬剤師会 灘区深田町4丁目1番1ウエルブ六甲道2番街 651-2号室 六甲道駅より1分!!!
- ・ 09.01.25 安斎育郎先生&ロニー・アレキサンダー ピース・トーク ~世の中どうみる、どうなる、どうする~ 連続講座「現代を読み解き平和をデザインする 主催:平和友の会 (075-801-1990)。会場:立命館大学国際平和ミュージアム 2階 参加費:500円
- ・ 09.02.07 “We Love Peace” 平和のためのYMCA 子ども巡回絵画展・オープニング・イベント (中国の踊り、朝鮮の踊り、課雅美からの贈り物~YMCA4CDの歌、平和のワークショップなど)。15:00-16:30 頃 原田の森ギャラリー(兵庫県立美術館王子分館) 問い合わせ:神戸YMCA国際・奉仕センター Tel: 078-241-7204 (絵画展は2月7日-15日まで。無料。)
- ・ 09.02.28 “国際”の先にある世界と地域を考えよう! 第3回目:「平和ってなに色?~ポーポキと一緒に世界を考える」兵庫県青少年団体連絡協議会主催・学習会 13:00-16:00 神戸YMCA三宮会館 1階チャペル 申し込み等:yatsuda@kobeymaca.or.jp 又は fax 079-559-0076 (2/14まで)。

## ポーポキのお友だちのイベント

- ・ 第4回 関西クイア映画祭 2009.1.23-1.27 HEP FIVE 8F <http://kansai-qff.org/>

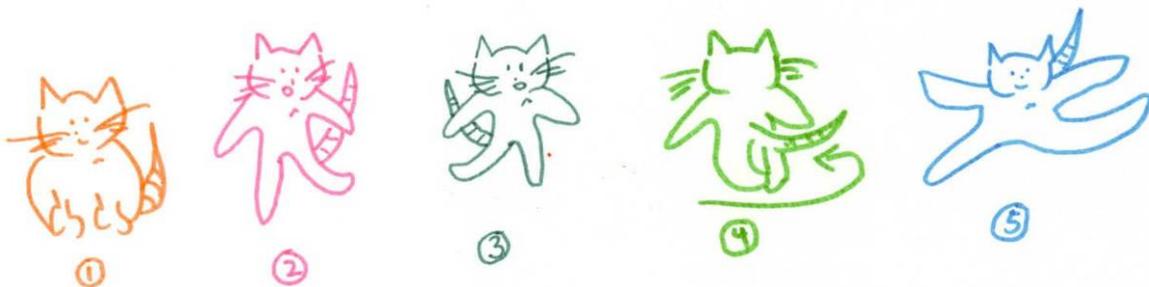
# ポーポキちゃんの簡単ポガ教室



## Lesson 7

ポガの練習を毎日していますか? 今日ポガでリラックスしましょう!

1. 背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. では、まずは立ちましょう。そして左足と尻尾はうしろへ。口はOOOOO!
3. つぎに右足と尻尾をうしろへ。口はやはりOOOOOOO。
4. で、その勢いでまわって…!



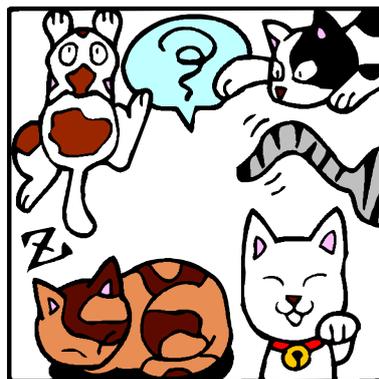
5. できましたね。では、デキタ・ポーズを! お疲れ様です!!!
- 第7回目のポガ・レッスンはこれで終わります。  
おつかれさまです! 毎日、最低3分間を練習しましょう。

# ポーポキinメディア



- “Popoki, What Color is Peace? Exploring Critical Approaches to Thinking, Imagining and Expressing Peace with the Cat, Popoki. In *Factis Pax*, on-line journal [http://www.infactispax.org/Volume\\_special\\_IPE/Alexander.pdf](http://www.infactispax.org/Volume_special_IPE/Alexander.pdf) Vol.2, No.2 2008
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組CHの6CHをクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500円。詳しくは: [blrhyg@osk3.3web.ne.jp](mailto:blrhyg@osk3.3web.ne.jp)
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」 エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全30条 イラストで表現 地元ゆかり 6名がパネル制作」 2008.10.8. 10面
- “An Interview with Dr. Ronni Alexander.” *The Newpeople*, Pittsburgh’s Peace and Justice Newspaper, Vol.38 No.9, October 2008, p.5
- “Nuclear Security is Inhuman Security – Dr. Ronni Alexander speaks about Hiroshima and Nagasaki.” *The Newpeople*, Pittsburgh’s Peace and Justice Newspaper, Vol.38 No.9, October 2008, p.4
- ポーポキ in ピッツバーグ: Remembering Hiroshima/Imagining Peace URL: <http://www.rememberinghiroshima.org/>
- 「社説 終戦の日」神戸新聞 2008. 8. 15
- 中国新聞「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について……。3時間!?!にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに……。)
- (社)ひょうご部落解放・人権研究所発行の機関誌『ひょうご部落解放』(2008. 6月(夏)に「人権宣言 60周年」のポーポキ・ポスターの一部も載っていますよ!

\*ポーポキ通信のバックナンバー : <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>



[popoki.cruisejapan.com](http://popoki.cruisejapan.com)  
[popokipeace@yahoo.co.jp](mailto:popokipeace@yahoo.co.jp)

# 私にとってのポーポキ



神戸 YMCA 国際ボランティアリーダー会  
大和尚生



私は、ボランティア活動で、よくポーポキの題材を利用して、多くの人に平和について考えてもらっています。そのたびにいつもポーポキに一方的に愛着がわいてきます。

ポーポキは、私に多様性、愛、他者との共生、自由といった言葉にするとなんとも難しいものを教えてくれます。忙しい日常生活の中でつ

いつい忘れてしまっている上記のものを思い出させてくれます。『多様性を大切にしよう！他者との共生を実現しよう！』と口に出してみても、常日頃から意識して生活することは非常に難しいことだと思います。実際に私はまだまだできていません。ついつい自分よがりな生き方になっています。そんなときにいつもポーポキが私の中に現れて、道しるべになってくれている気がします。ポーポキを思い出すと自然とおお



らかな気持ちになり、身近な人、周りの人を大切にしたいと感じます。そんな気持ちにさせてくれるから、私はポーポキに愛着がわくのかもかもしれません。



## さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトにご参加のみなさま(ポーポキ平和基金に一口以上を振り込んでいただいたみなさま)には、本がすでにお手元にとどいていると思います。

これからはピース・ワークショップ、ピースキャンプ、翻訳、『ポーポキのピース・ブック1』などの活動を中心に行なう予定です。ご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。『ポーポキ、平和ってなに色?』についてのコメント、感想、追加注文などについては、[popokipeace@yahoo.co.jp](mailto:popokipeace@yahoo.co.jp)にお問い合わせください。

本についての問い合わせや注文はお近くの書店あるいはエピック(TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918)へ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace-at-gmail.com](mailto:popokipeace-at-gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

口座名称 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



# THANK YOU FROM POPOKI!